

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

## 【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和元年8月7日（水曜）13時30分～14時45分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書担当会議室
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与 山本特別参与 （職員等）： 政策企画室（広報担当課長代理 外1名） 副首都推進局（戦略調整担当課長代理 外2名）
論 点	・大阪市の各種広報媒体及び広報手法について
主 な 意 見	（大都市制度周知広報） ・図の中で状況が変化する様子を矢印で表すと、必ず読み手は目で追うので、変化の前と後を図の中で表現した方がよい。 ・余白を取ることは大切だが、最も目立つ場所にスペースがあるのはもったいないので、読んでほしい説明をそのスペースに持ってくるとよい。 ・訴えたい言葉の文字を大きくする意図は理解できるが、メリハリをつけて表現した方がよい。 （広報クオリティ確保の取組み） ・情報の優先順位の整理については、◎は必ず伝えるべきこと、○は伝えるべきこと、△は伝えるかどうか判断すべきこと、×は伝える必要がないこと、として情報を分類してもらう必要がある。△以下の情報はできる限り広報物には載せないという意識で、情報を分類してもらうと良い。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係所属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当 副首都推進局戦略調整担当